

令和3年度

学校だより № 1



夢をもち ともにやりぬく

4月号

南っ子

磐田市立磐田南小学校

希望を胸に新たな出発

4月7日の入学式では、新たに89人の子供たちを迎えました。午後には新任式と始業式を行い、全校児童589人の令和3年度磐田南小学校が新たな出発をしました。本年度も、よろしくお願ひします。



「新たな出発」について、始業式の話からお読み取りください。(校長 上野 明彦)



「夢をもち ともにやりぬく 南っ子」【1学期始業式 式辞】

皆さんは、それぞれに、一つ進級して今日の始業式を迎えました。新しい年度を迎えて、どの子ども、やる気いっぱい登校したことと思います。この気持ちを忘れないで、先生方の御指導のもと、勉強や運動、日々の活動に、夢をもって力いっぱい取り組んでいきましょう。

さて、今年度は磐田南小学校にとって大きな節目の年です。これまで14年間、同じだった学校教育目標が変わります。学校教育目標とは、先生方が願う皆さんの姿であり、みなさんが目指す自分自身の姿ですが、

「夢をもち ともにやりぬく 南っ子」としました。

夢とは、大きくなったら何になりたいとか、どんな職業に就きたいといったものもそうです。さらに、速く走れるようになりたいとか、できるようになりたいといったこともそうです。そして、こんな人でいたいということもそうです。

夢をもって今までより一層、いろいろなことに頑張ってもらいたい。挑戦してもらいたい。そして、学級の仲間、委員会の仲間、縦割りの仲間、いろいろな仲間と、お互いが支え励ましあって、共にやり抜いてもらいたいと思います。

校長先生の好きな言葉の一つに、「自分が自分らしくあるためには自分たちが必要だ。」という言葉があります。周りがいてくれてこそその自分、周りに感謝して、力を合わせ「共に」やりぬく人になりたいものです。

そして、南小のみんなで先輩から受け継ぎ、深め、伝えていきたいこと、それは、「あいさつとそうじ」、「感謝」と「思いやり」です。にっこり笑顔の爽やかあいさつ、黙々と取り組む静かな掃除、周りに感謝できる深い心、思いやりを言葉や行動で表すことができる、人としてとてもすばらしいことです。これは南っ子の大きな根っこです。

「爽やかあいさつ」「黙々そうじ」「周りに感謝と思いやり」、ぜひ、ともに深め広めていってください。

これを、今年度の重点目標とします。

学校教育目標は、「夢をもち ともにやりぬく 南っ子」

重点目標は、南っ子の大きな根っこ、

「爽やかあいさつ、黙々そうじ、周りに感謝と思いやり」

目標は目指すものです。

新しい南小の目標に向かって、皆さんが日常を丁寧に生き、新たな磐田南小の伝統を創っていく令和3年度、とても楽しみにしています。